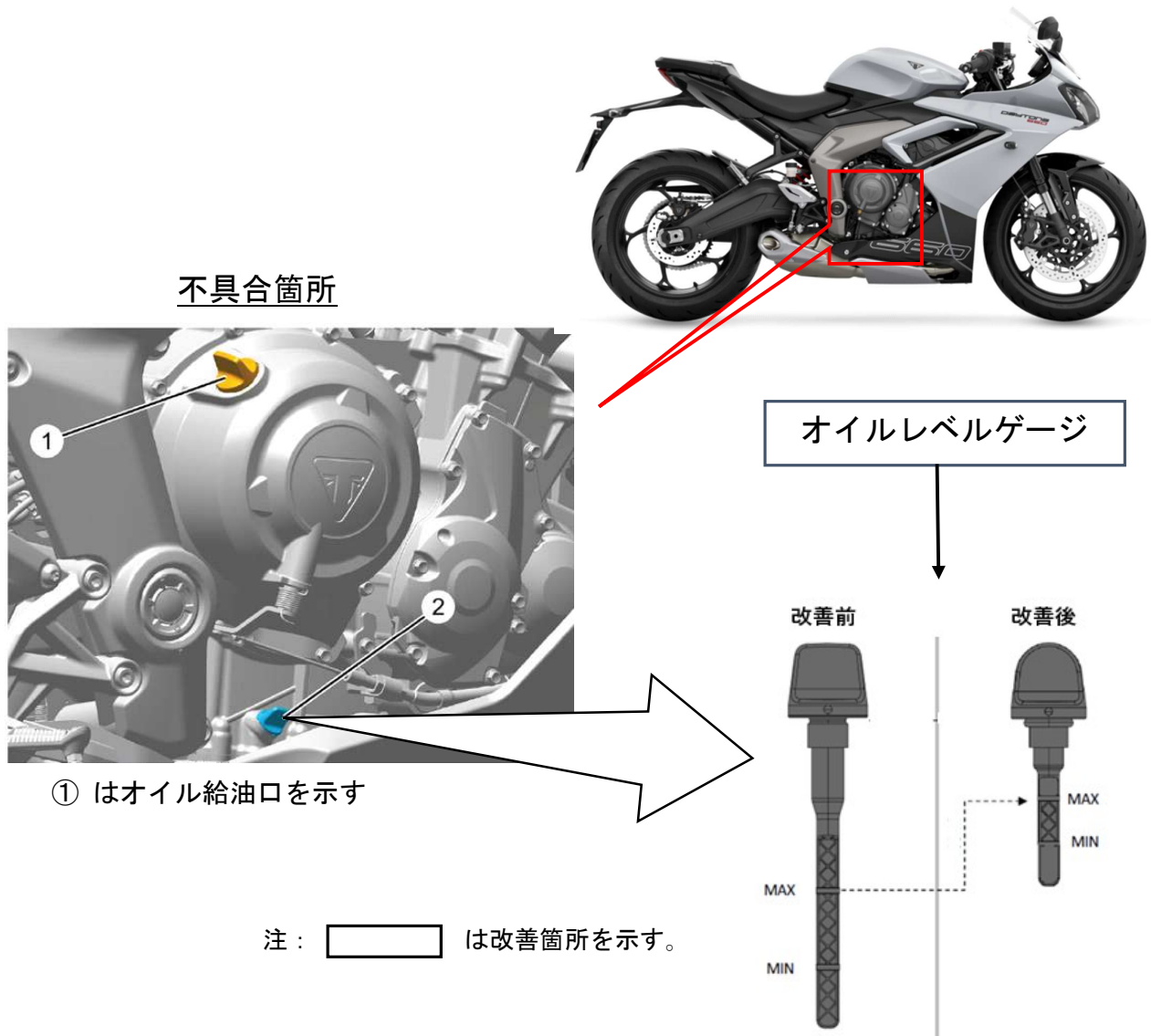


改善箇所説明図



不具合の概要

原動機において、使用環境等に対する検討が不十分なため、急減速を繰り返すことにより、エンジン内でエンジンオイルが前方に偏り、油圧が低下することがある。そのため、エンジン内部の潤滑が不足し、最悪の場合、エンジンが破損し、走行不能となるおそれがある。

改善の内容

全車両、エンジンオイルを追加し、オイルレベルゲージを対策品に交換する。
なお、エンジンを点検し、内部に損傷が発見された場合は、損傷状態に応じて交換する。
また、取扱説明書の追補版を配布する。

識別 対策後は車台番号末尾付近に白色のペイントマークを塗布する。